

2023年2月吉日

## ASCoT 茶論（常設公開講座）への出席ご案内

NPO法人コンクリート技術支援機構（ASCoT）では、さらなる人材育成と技術の革新を推し進めるため、多くの方々と双方向での技術交流ができる場として「ASCoT茶論」を開設しております。

さて、今回の茶論は、ASCoT 橋梁委員会との共催で、論者に、ASCoT 顧問である吉兼 亨氏をお迎えし、70年もの間、生コンクリートの品質管理に携わられて得られた貴重な見識を4回シリーズでご講演いただきます。

まず、第1回目は、フレッシュコンクリートのワーカビリティに大きく影響する骨材粒度の問題について、ご講演いただきます。この骨材粒度の問題は、生コンクリートの初期欠陥の大きな要因にも拘わらず、公にされない本質的な課題であり、未だかつてほとんど解決されていません。この課題に対する問題提起をしていただき、第2回目にその改善方法についてご講演いただきます。ぜひ、ご参加下さい。

特定非営利活動法人・コンクリート技術支援機構（ASCoT）  
理事長 畑中 重光（三重大学 名誉教授）  
担当理事 高垣内 仁志

### 第53回 開催要項

**論者：**NPO法人コンクリート技術支援機構（ASCoT） 顧問 吉兼 亨氏

**演題：**「フレッシュコンクリートの配（調）合に影響を及ぼす骨材粒度の問題」

- ・骨材の粒度分離の影響
- ・粗細骨材合成粒度曲線のパターンについて何故考慮しないのか
- ・スランプのみではワーカビリティの判定はできない

**概要：**フレッシュコンクリートはスランプのみで、製品・受け入れ検査が行われているが、スランプはワーカビリティを示す指標ではない。しかし、それを測定する方法がないことから、せめて可視的な方法での判断を提案し、事例に基づいて検証した結果を示す。

また、単位水量を減じ、ワーカビリティを良くするには、粗・細骨材の合成粒度分布のパターンに注目すべきであるが、今まで全く考えられてこなかったところに問題がある。これほど重大な技術上のポイントであるにもかかわらず、専門書でもJIS規格でも取り上げられてこなかったのは何故だろうか。この点について皆様と意見を交わしたい。

**日時：**2023年3月10日（金）15:00～17:00（話題提供～意見交換）

**開催方法：**ZoomによるWeb開催

**参加費：**無料

**申込期限：**3月7日（火）

## 第53回 ASCoT茶論 参加申込書

2023年 月 日

ご氏名		
ご所属		
連絡先	電話	
	F A X	
	メールアドレス	
ASCOT 会員の有無	会員	会員外

### 1. お申込み方法

コンクリート技術支援機構(ASCoT)の事務所には、職員は常駐しておりませんので、お申込みは、以下のEメールアドレスへお願いいたします。

(一社) 三重県建設資材試験センター

高垣内仁志 (たかがいと ひとし)

Eメール [h-takagaito@testcenter-mie.or.jp](mailto:h-takagaito@testcenter-mie.or.jp)

### 2. お問合せ先

(一社) 三重県建設資材試験センター

高垣内仁志 (たかがいと ひとし)

TEL 携帯 090-6769-8090

Eメール [h-takagaito@testcenter-mie.or.jp](mailto:h-takagaito@testcenter-mie.or.jp)

### 3. お申込み後のご案内について

お申込者には、開催日までに、Zoom ミーティングのURL、ミーティングID及びパスワードを、申込書に記載のメールアドレス宛に送らせていただきます。

また、参加に際しまして、録画は禁止とさせていただきますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

※ 個人情報保護法の施行により、参加申込書で得た個人情報は、茶論運営のために必要な連絡や名簿等の作成以外に使用することはありません。